



令和6年5月前線による吉野川の出水状況 ～吉野川上流ダム群により治水効果を発揮しました～

- 吉野川では、池田地点で「氾濫危険水位(8.00m)」に迫る水位7.70m(5月28日16:00)を記録しました。
- 吉野川上流ダム群は、洪水の一部をダムに貯留し、池田地点で氾濫危険水位の超過を防ぎました。
- 吉野川上流ダム群がなかった場合、吉野川下流 池田(三好大橋)地点の水位は8.27mと推定され、水位を約0.57m低減させる効果がありました(徳島県三好市井川町)。
- 徳島県の要請により災害対策用車両を派遣し、約10,800m³(25mプール20杯分)を排水しました。
- 令和6年5月前線の降雨量(5月26日23時から5月29日3時)は、以下を記録しました。
池田ダム上流域で約248mm
早明浦ダム上流域で約193mm

※本資料における数値は現時点の速報値であり、今後修正する可能性があります。

本発表は、四国圏広域地方計画広域プロジェクト【No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト】に該当します。

令和6年5月31日

問い合わせ先

(災害対策用車両に関すること)

国土交通省 徳島河川国道事務所

TEL 088-654-9611(直通)

河川関係担当: 副所長(河川) 佐藤 英人 (内線204)

○ 防災課長 懸谷 実 (内線281)

(ダムに関すること(全般))

国土交通省 吉野川ダム統合管理事務所

TEL 0883-72-3000(代表)

ダム統合管理担当: 副所長 中山 正一(内線204)

○管理課長 岡田 武文(内線331)

(ダムに関すること(ダム操作))

独立行政法人水資源機構 池田総合管理所

TEL 0883-72-2050(代表)

ダム操作担当: ○第一管理課長 大谷 知樹 (内線331)

○: 主たる問い合わせ先

吉野川上流ダム群の洪水調節による治水効果(吉野川水系吉野川)

速報値
令和6年5月

位置図

吉野川



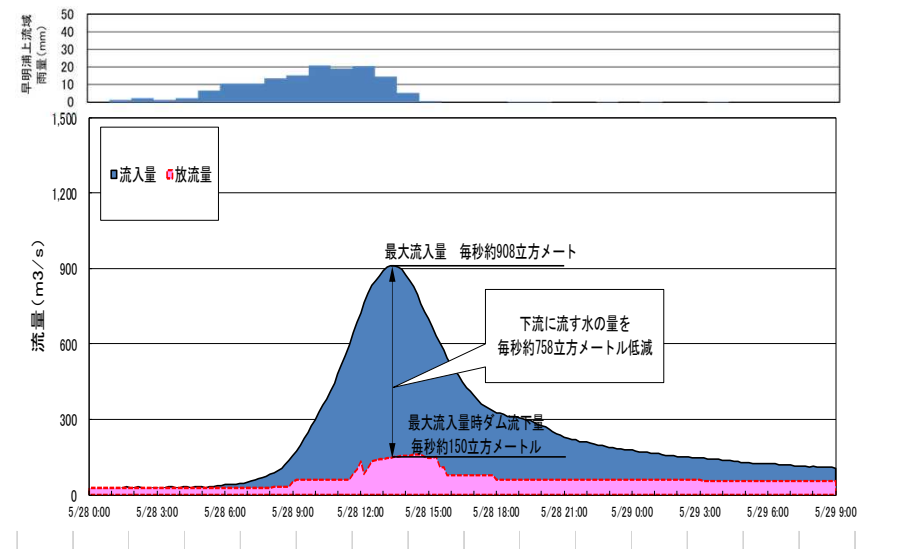
- 吉野川では、池田地点で「**氾濫危険水位 (8.00m)**」に迫る水位**7.70m (5月28日 16:00)**を記録
- 吉野川上流ダム群がなかった場合、吉野川下流 池田 (三好大橋) 地点の水位は**8.27m**と推定され、水位を約**0.57m**低減させて、**氾濫危険水位の超過**を防ぎました。

流域図

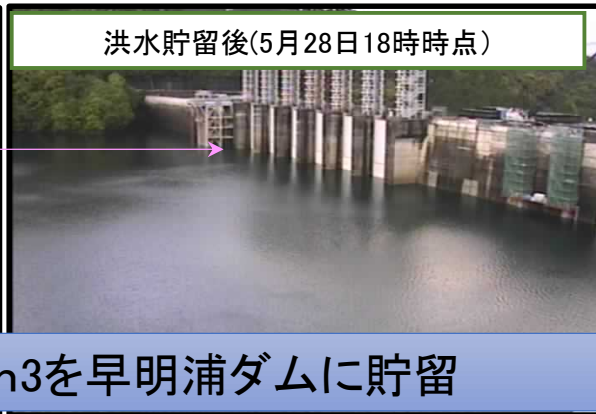
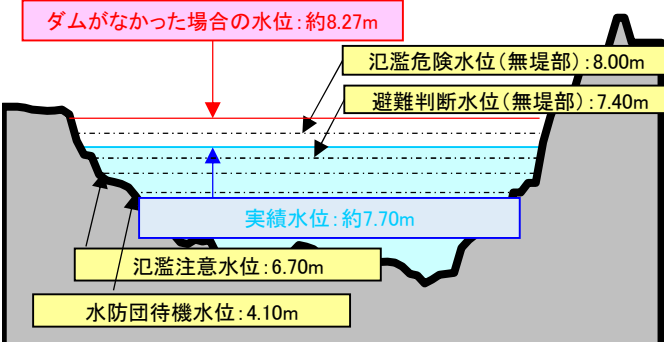


早明浦ダムによる洪水調節

早明浦ダム



水位低減効果(池田地点)



ダム群の流水貯留と洪水調節により、水位を約0.57m低減させ、氾濫危険水位を回避

貯留量で約1,628万m³を早明浦ダムに貯留

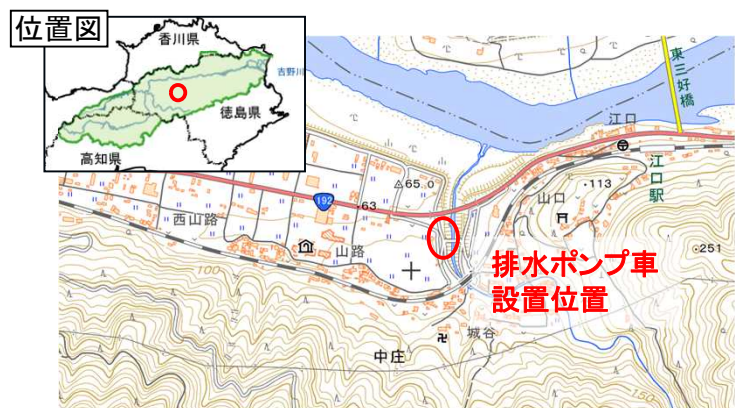
排水ポンプ車派遣による自治体支援 (徳島河川国道事務所)

【概要】

令和6年5月前線に伴う大雨の影響により、吉野川上流の山陰谷川周辺で内水氾濫となる恐れがあるため、徳島県からの要請により徳島河川国道事務所が保有する災害対策用車両(排水ポンプ車・照明車)を派遣しました。

【場所】

徳島県東みよし町中庄
山陰谷川周辺



電子地形図(国土地理院)を加工

【活動実績】

5月28日17時5分より排水作業を行い、約10,800m³(25mプール20杯分)を排水しました。

出動車両

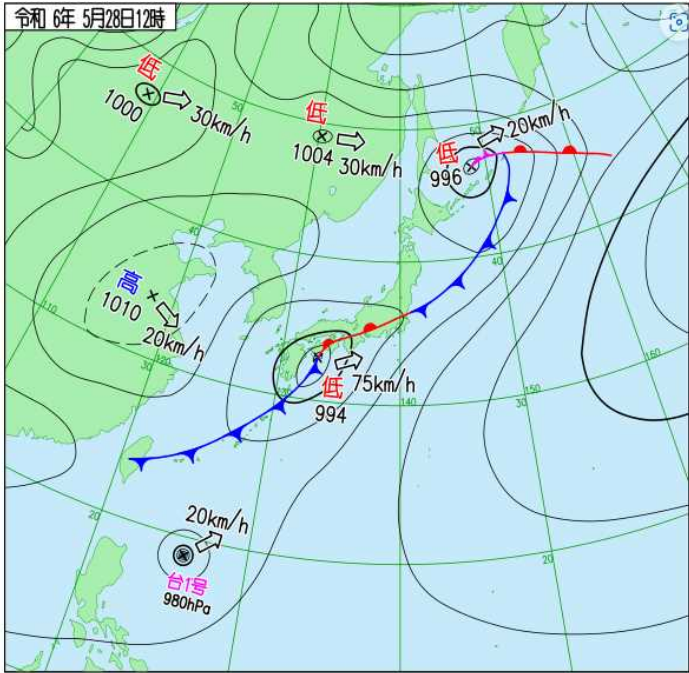
排水ポンプ車(60m³/min) 1台
照明車 1台



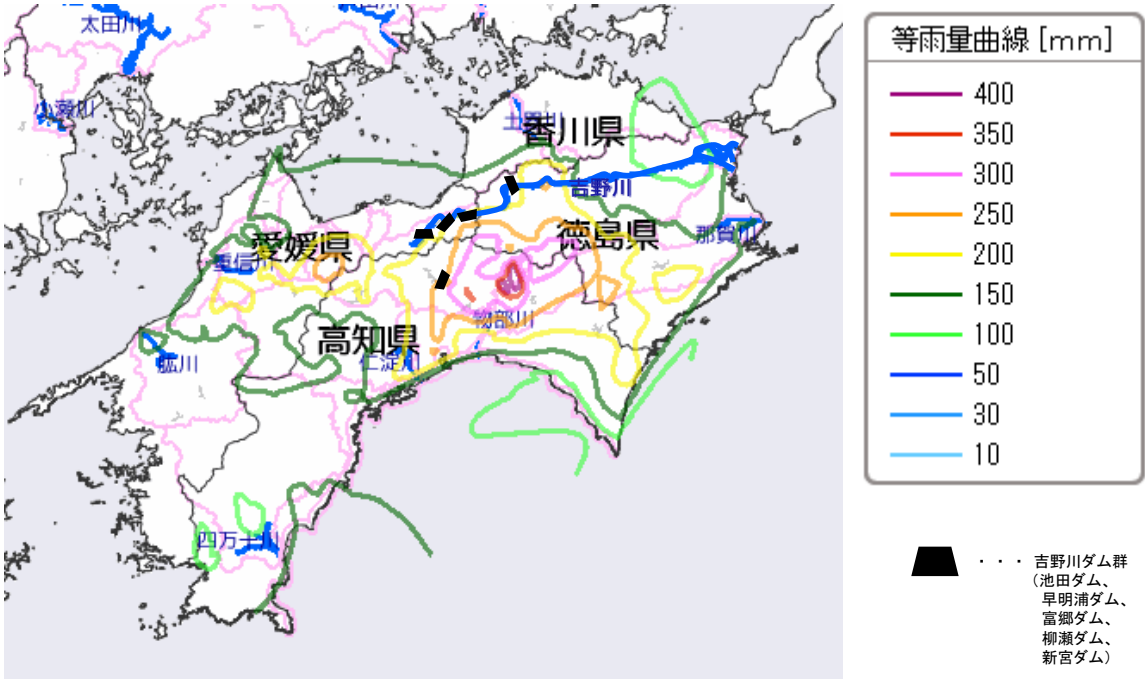
活動状況(排水ポンプ車、照明車)

気象概況 ～令和6年5月 前線による大雨の状況～

○令和6年5月の前線及び台風1号の影響により5月26日23時から5月29日3時までの流域平均総雨量は、早明浦ダム上流域で約193mm、池田ダム上流域で約248mmを記録しました。



5月28日12時 天気図(気象庁HPより)



5月26日23時～5月29日3時の累計雨量分布